

船舶事故等調査報告書

平成22年10月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第238号	
事故等種類	転覆	
発生日時	平成21年9月19日 09時05分ごろ	
発生場所	静岡県熱海市熱海港防波堤灯台から真方位024° 0.8海里付近 (概位 北緯35° 06.4′ 東経139° 05.3′)	
事故等調査の経過	平成21年9月25日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報</p> <p>漁船 ^{まゆみ} 真弓丸、0.9トン S03-21295（漁船登録番号）、個人所有 船長、二級小型船舶操縦士 甲板員、操縦免許なし</p>	
死傷者等	負傷 2人（船長及び甲板員）	
損傷	船体切断	
事故等の経過	<p>本船は、船長及び甲板員が乗り組み、熱海港内において、西北西に向首し、機関を後進にかけて投網中、平成21年9月19日09時05分ごろ、高波を右舷船尾に受けて転覆した。</p> <p>船長及び甲板員は、落水し、いずれも救命胴衣を着用していなかったが、自力で付近の消波ブロックに泳ぎ着き、消波ブロックに上るとき、打撲及び擦り傷の軽傷を負った。</p> <p>本船は、消波ブロックに打ち上げられて大破した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北東、風力 2、視界 良好 海象：うねりの方向 東、うねりの波高 約1.5～2m 特記事項：事故当日、台風14号が小笠原諸島付近を北東進中で、09時35分、伊豆北地域に波浪注意報が発表された。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり なし あり</p> <p>本船は、熱海港内で操業中、高波を右舷船尾に受け、転覆したものと考えられる。 船長は、気象情報に注意を払わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、熱海港内で操業中、高波を右舷船尾に受けたため、転覆したことにより発生したものと考えられる。	